

第4回生体恒常性とストレス応答セミナー

iPS細胞を用いた再生・創薬研究

慶應義塾大学医学部 生理学教室

教授 岡野 栄之 先生

日時: 2010年 5月13日(木)

18:00~19:00

場所: 山口大学医学部 霜仁会館3階

iPS細胞の確立が、再生医療の実現化への大きな一歩となったことは言うまでもありません。しかしiPS細胞には、再生医療にとどまらず広く医学の進歩に貢献する可能性も秘められています。本講演では、ES細胞、iPS細胞研究の世界的第一人者である岡野 栄之 先生に、iPS細胞を用いた再生医療研究と創薬研究の最先端についてご講演いただきます。現在の医療では難治とされている疾患の克服を目指し、岡野先生が世界をリードして進めておられる興味深い研究内容をご紹介します。医学部学生も含め、将来の医療を担う多数の方々のご参加をお待ちしております。

主催：山口大学研究推進体「ストレス」

問い合わせ先：病理形態学分野（旧病理学第一講座）池田 栄二（2218）

